

# R5年度 図書館教育の全体計画 沼垂小学校

学校教育目標	よく考える子	力を合わせる子	体を鍛える子
--------	--------	---------	--------

目指す子どもの資質・能力	
A 認め合い・支え合う力	B 伝え・聴く力
C 沼垂から学ぶ力	D 粘り強く取り組む力

各教科・総合	
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書に親しむことにより、豊かな心情と言語感覚を育てる。</li> <li>・目的や個に応じて、要点や要旨を読み取る力を育てる。</li> <li>・読書感想文を活用して、書く力を育てる。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数理的な処理のよさが分かり、見通しをもって問題解決に取り組むことができる力を育てる。</li> <li>・筋道を立てて考える力を育てる。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関心のある社会の諸事情について、資料を収集・活用して追求していくこととする態度を育てる。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事物や現象について、資料を収集・活用して追究していくこととする態度を育てる。</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な社会や自然について、興味・関心をもったことを進んで調べ、自分の生活とかわらせて考えようとする態度を育てる。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期の由来や各種の楽曲について調べ、音楽への関心を深める。</li> </ul>
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた作品を鑑賞し、豊かな心情を培う。</li> <li>・様々な表現技法について知り、自らの作品に生かそうとする態度を育てる。</li> </ul>
家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭生活への関心を高め、日常生活に必要な基礎的知識を身に付ける。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体に関心を持ち、健康的な生活を送ろうとする態度を育てる。</li> </ul>
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自己の興味・関心に基づく課題に取り組むことを通し、資料の選択収集とその活用能力を育てる。</li> </ul>

図書館の重点目標	
◎読書の楽しさを知り、進んで読書に親しもうとする児童の育成	◎学習に必要な資料を選択収集・活用して、課題を解決しようとする児童の育成

学年部の重点目標		
	読書指導	利用指導
低学年	◎やさしい読み物を楽しんで読もうとする態度を育てる。	◎図書館の利用の仕方を知り、本を大切にする態度を育てる。 ◎本の並び方にきまりがあることに気づかせる。
中学年	◎いろいろな読み物を進んで読もうとする態度を育てる。	◎十区分のラベルや図書記号についての理解を深め、資料を検索する力を育てる。
高学年	◎読書を通して見聞を広げようとする態度を育てる。	◎課題を解決するために必要な資料を選択収集、活用しようとする態度を育てる。

図書館の時間の目標	
◎図書の時間を有効に活用し、読書力を育てる。	◎読み聞かせ、ブックトーク、図書室の環境整備などにより、児童の読書に親しむ態度を育てる。
◎情報センターとしての機能を充実させ、図書資料を利用して調べようとする活動を支える。	

家庭・地域との連携	
◎毎月発行する図書館だよりを通して、学校での取り組みを紹介するとともに、家庭における読書活動の啓発を図る。	◎地域コーディネーターを通し、地域の方々から読み聞かせなどの協力を得るとともに図書館の地域開放を図る。

児童の実態
<ul style="list-style-type: none"> <li>○童話や物語を好んで読んでいる子もいるし、図鑑を好んで読む子もいる。</li> <li>○調べ学習のための図書館利用が増えている。</li> <li>○高学年になるにつれ、読書量が減る傾向にある。</li> </ul>

教師・保護者の願い
<ul style="list-style-type: none"> <li>○本に親しむことにより、豊かな心、思いやりの心をもってほしい。</li> <li>○疑問に感じたこと、分からないことを進んで調べる子どもになってほしい。</li> <li>○分からないことを調べる技術を身に付けてほしい。</li> </ul>

各種教育	
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な読み物を読むことを通して、豊かな心情を培う。同様に、判断力も養い、道徳的実践力につなげる。</li> </ul>
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の利用により、必要な知識・技能・態度を身に付け、クラブ活動や各種行事にそれを生かすことができる。</li> </ul>
視聴覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットや視聴覚機器を有効に使い、図書と合わせて、自分に必要な情報を収集できるようにする。</li> </ul>
同和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな資料を通して、自分という物を知り、それとともに他者を理解し、尊重することができるようにする。</li> </ul>
国際理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自国の文化に対する理解を深めながら、世界の国々の独自の文化についても認め、尊重することができるようにする。</li> </ul>
給食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養についての基礎的な知識を身に付け、健康的な食生活を送ることができるようにする。</li> </ul>